

事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	12		作成日	平成25年9月25日		
総合計画	章	1	住みよいまちづくり	年度	平成 24 年度事業	
	項	3	快適で地域のニーズに応じたまちづくり	課等名及びグループ名	建設課 建設グループ	
	節	2	生活を支える交通環境の充実	記入者 職氏名	課長補佐 塚田 孝夫	

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
☑	☐	☐	☐	☐

事務事業名	町道整備事業				
事業概要	対象	町道112号線外19路線及び橋りょう・トンネル点検66箇所			
	目的	町道の改良・修繕・施設点検・通学路整備を行う。			
	実施内容	町単独(起債分)による改良修繕工事, 排水整備工事, 測量設計業務委託及び社会資本整備総合交付金活用による橋りょう(63箇所)及びトンネル(3箇所)点検業務委託及び通学路整備6路線, 舗装修繕1路線, 歩道整備1路線の測量設計業務委託と当年度分工事(繰越)を実施した。			

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	交通通信体系の整備, 情報化及び地域間交流の促進	
	款	7	土木費		事業名(施策名)	市町村道整備 町道	
	項	2	道路橋りょう費				
	目	1.3	道路橋りょう総務費・道路新設改良費		根拠法令		
	事業名	町道整備事業					

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

年 度	事業費 (決算・予算)	財源内訳 (単位:千円)				
		国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
平成 21 年度実績						
平成 22 年度実績						
平成 23 年度実績						
平成 24 年度実績	37,296			37,200		96
平成 25 年度当初	323,172	210,327		112,800		45

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
	社会資本整備総合交付金	55%,60%			過疎対策事業債	
24 年度分						

IV 執行状況

執行 状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

状況説明	町道の修繕・改良要望のあった路線について工事を行い、新たに改良箇所路線測量設計業務委託を発注した。また、町道施設の点検業務、舗装修繕、通学路整備について国補の交付金事業を導入した。
------	--

V 問題点の概要

問題点	
-----	--

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成 率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
修繕改良延長	m	5,500	5,500	-	5,370	-	4,000	-	4,000	
指標に表われない効果	ライフラインの一つである生活道路としての整備は基より、安全安心な道路整備を行う。									

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課における評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 妥当でない	総合計画及び過疎計画にない新規事業については、担当課と調整を図っている。また、町の行う事業と合致する国補事業を導入している。
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 有効でない	町負担が軽減され、単独事業では執行出来なかった事業にも取り組んでいける。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 効率的でない	設計の段階から使用製品について検討を行い、コスト削減に取り組んでいる。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 公平である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 公平でない	大子町全域について、事業実施が有効な路線を選定して行っている。

II 総合評価

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【総合評価】※理由, 具体策及び今後の課題等を記入してください。 維持修繕や改良を要する道路については, 今後も補助事業を活用して町負担の軽減を図っていく。</p>										
<p>【担当所属長意見】 地域の要望に応え, 計画的に町道の整備を行っていく。</p>										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【具体的内容】 国の補助金等を活用し, 引き続き事業を推進すること。</p>										
<p>【備考】</p>										